

年金支給停止事由消滅届

<印鑑>

浸透印はお受けすることができません。
ご本人が自著した場合には、省略できます。

<該当することとなった事態>

該当する数字を○で囲ってください。

1は、特別支給の老齢厚生年金（報酬比例部分）の支給開始年齢になった方

2は、加算年金の支給開始年齢に到達したとき

3は、厚生年金の被保険者として就労していた方が、その資格を喪失したとき、または、雇用保険の基本手当の受給が終了したとき

となります。

厚生年金基金 年金支給停止事由消滅届

(提出先)

厚生年金基金 御中

平成 年 月 日提出

このたび、下記に該当することとなりましたのでお届けします。

①基金の年金証書番号		④性 別		⑤生 年 月 日	
フリガナ		②氏 名		明 治 年 月 日	
フリガナ		フリガナ		大 正 年 月 日	
⑥住 所		⑧最後に勤務していた事業所(会社)名		昭和 年 月 日	
⑦現在加入員ですか。		⑩該当することとなった日		平成 年 月 日	
⑨該当することとなった事態		⑩該当することとなった日		平成 年 月 日	
1. 老齢厚生年金、特別支給の老齢厚生年金を受けることとなった。		平成 年 月 日		平成 年 月 日	
2. 基金の定める退職年金支給開始年齢に到達した。		平成 年 月 日		平成 年 月 日	
3. その他		平成 年 月 日		平成 年 月 日	
基礎年金番号		基礎年金番号		基礎年金番号	
連絡欄		連絡欄		連絡欄	

<年金証書番号>

年金証書の番号を右詰めでご記入ください。
前ゼロは省略できます。

<添付書類>

(この届出をご提出頂く全員の方)

1.基金の年金証書は原本をご送付ください。
お手続きが完了しましたらご返送申し上げます。

2.不要です

(事由2に該当する方)

3.特別支給の老齢厚生年金（報酬比例部分）の支給開始年齢になった方は、その年金証書の写しを添付してください。

(事由3に該当する方)

「被保険者の資格喪失」によりご提出頂く方は、そのことを確認できる書類の写しを、雇用保険の受給終了の場合には、雇用保険受給資格者証の「支給終了」の記載のあるページの写しを添付してください。

〔記入上の注意〕

- 「①基金の年金証書番号」は、お手許の厚生年金基金年金証書の証書番号(受給権者番号)を記入してください。
- 「②印鑑」は、先に提出した退職年金決定請求書と同じものをご使用ください。
- 「⑨該当することとなった事態」は、該当する欄の数字を○印で囲んだうえ、「⑩該当することとなった日」欄に、日付をそれぞれ記入してください。